

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6 年 6 月 13 日

奈良市長 殿

提出者

住所

大阪府大阪市中央区城見二丁目2番22号マルイトOBPビル

氏名

鹿島建設株式会社関西支店

常務執行役員支店長 茅野 毅

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号

06-6946-3311



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	鹿島建設株式会社 関西支店
事業場の所在地	大阪府大阪市中央区城見二丁目2番22号マルイトOBPビル
事業の種類	06：総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 5 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 31 日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,395.12 t	全処理委託料	1,395.12 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	132.69 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	1,395.12 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

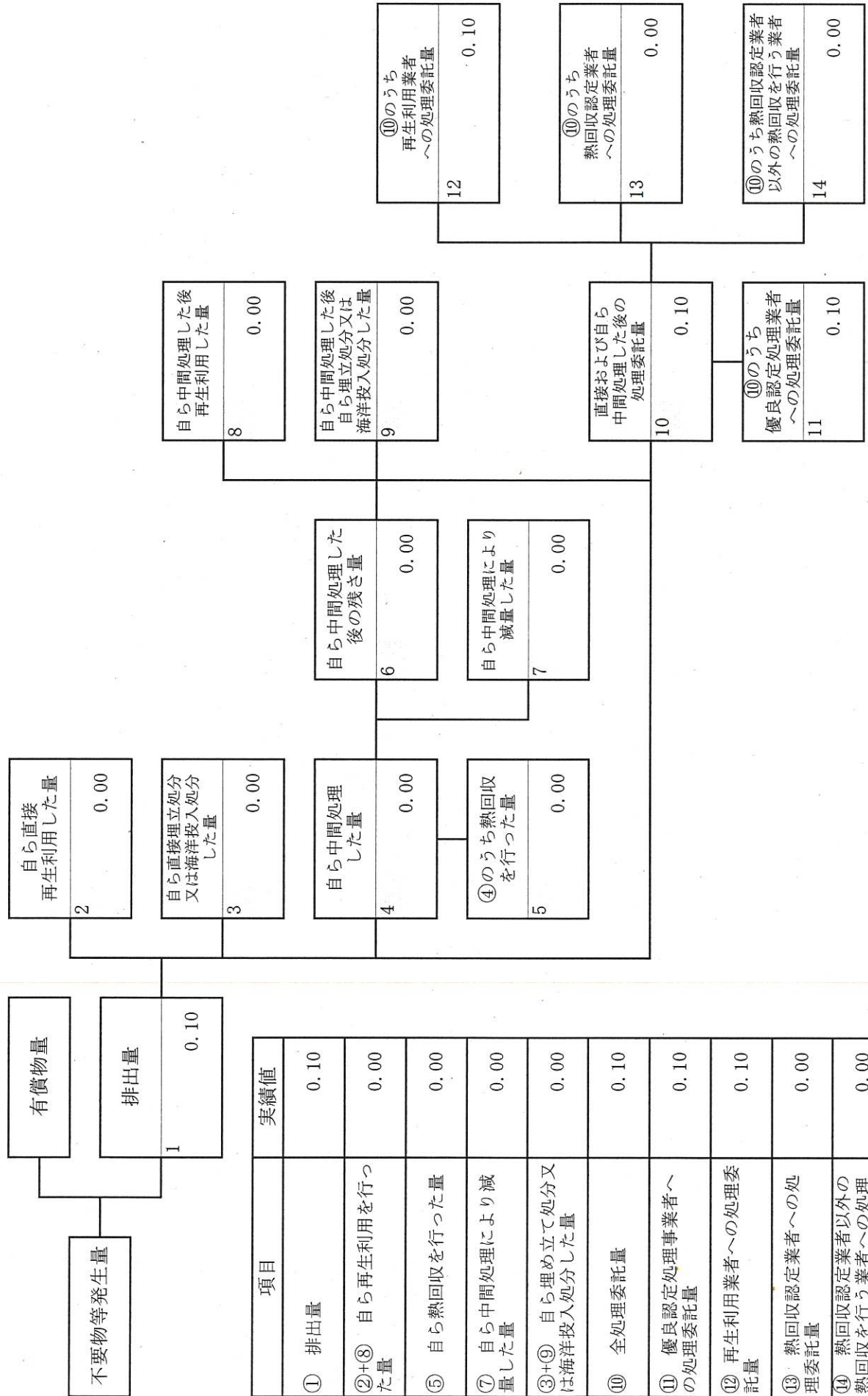
（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書 別紙

氏名又は法人名	報告担当部署	担当者氏名	電話番号
鹿島建設株式会社関西支店	安全環境部	種継 庸子	06-6946-6863

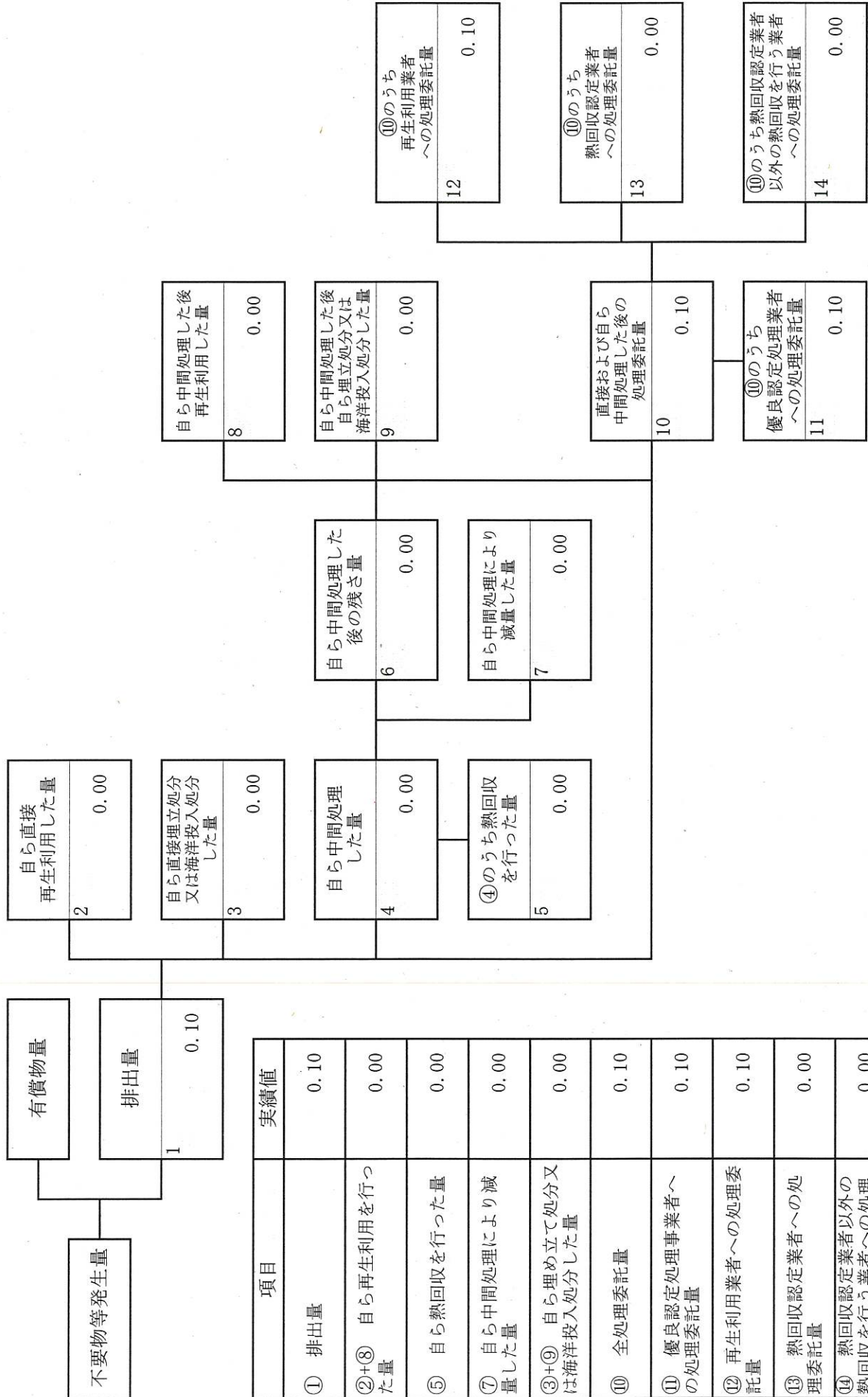
産業廃棄物の種類	排出量	自ラ処理した廃棄物に関する事項										委託処理した廃棄物に関する事項									
		中間処理を含まない					中間処理を含む					自ラ処理した後の処理委託量					(委託先の区分ごとの処理委託量)				
		自ラ再生利用 を行った量		自ラ埋立又は 海洋投入した 量	自ラ中間処理 を行った量	うち中間処理 を行った量	中間処理後の 残さ量	自ラ中間処理に より減量した量 (自動計算)	中間処理後物の 再生利用量	中間処理後物の うち埋立又は 海洋投入量	全処理委託量 (自動計算)	うち優良認定業 者への委託量	再生利用業者	認定焼回収業 者	認定焼回収業 以外の 焼回収業者	その他の 中間処理業者	埋立処分業者				
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16				
1	廃プラスチック類	0.10t					0.00t				0.10t	0.10t	0.10t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t				
2	紙くず	0.10t					0.00t				0.10t	0.10t	0.10t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t				
3	木くず	0.20t					0.00t				0.20t	0.20t	0.20t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t				
4	がれき類	599.75t					0.00t				599.75t	249.00t	599.75t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t				
5	管理型混合廃棄物	14.40t					0.00t				14.40t	14.40t	14.40t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t				
6							0.00t				0.00t					0.00t					
7							0.00t				0.00t					0.00t					
8							0.00t				0.00t					0.00t					
9							0.00t				0.00t					0.00t					
10							0.00t				0.00t					0.00t					
11							0.00t				0.00t					0.00t					
12							0.00t				0.00t					0.00t					
13							0.00t				0.00t					0.00t					
14							0.00t				0.00t					0.00t					
15							0.00t				0.00t					0.00t					
16							0.00t				0.00t					0.00t					
17							0.00t				0.00t					0.00t					
18							0.00t				0.00t					0.00t					
19							0.00t				0.00t					0.00t					
20							0.00t				0.00t					0.00t					
合計		614.55t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	614.55t	263.80t	614.55t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t				

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)



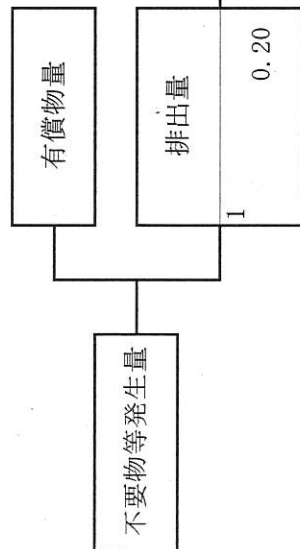
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 紙くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 木くず)



自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	3	0.00
自ら直接再生利用した量	2	0.00
自ら中間処理した後の残さ量	6	0.00
自ら中間処理した量	4	0.00
④のうち熱回収を行った量	5	0.00
自ら中間処理した後の残さ量	6	0.00
自ら中間処理した後は海洋投入処分又は埋立処分した量	9	0.00
自ら中間処理した後は再生利用した量	8	0.00

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	12	0.20
-------------------	----	------

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	13	0.00
--------------------	----	------

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	14	0.00
-------------------------------	----	------

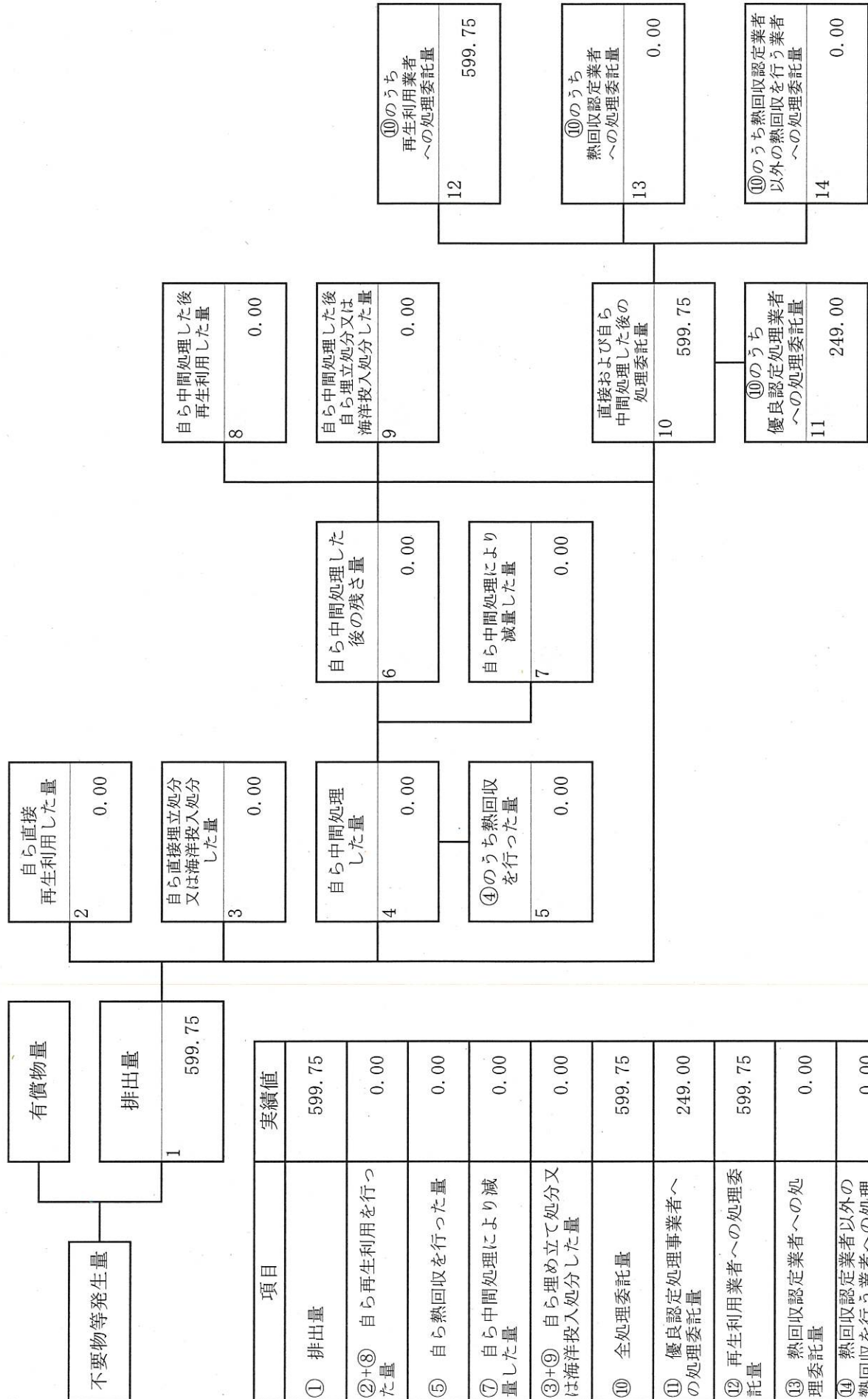
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	11	0.20
---------------------	----	------

直接および自ら中間処理した後の処理委託量	10	0.20
----------------------	----	------

項目	実績値
① 排出量	0.20
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.00
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.00
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨ 自ら埋め立て処分又は海洋投入処分した量	0.00
⑩ 全処理委託量	0.20
⑪ 優良認定処理事業者への処理委託量	0.20
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.20
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

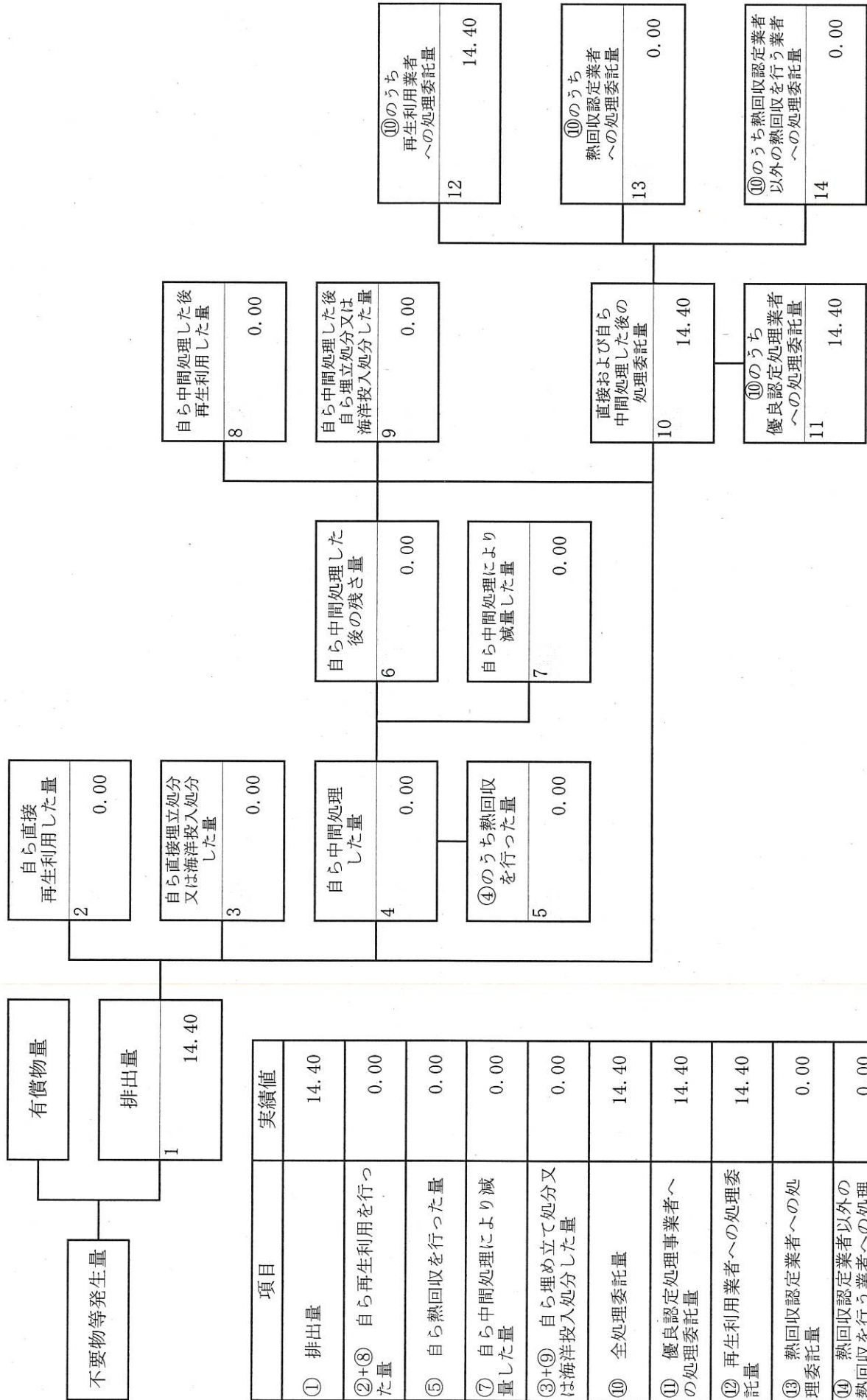
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類)



項目	実績値
① 排出量	599.75
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.00
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.00
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨ 自ら埋め立て処分又は海洋投入処分した量	0.00
⑩ 全処理委託量	599.75
⑪ 優良認定処理事業者への処理委託量	249.00
⑫ 再生利用業者への処理委託量	599.75
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

(産業廃棄物の種類：管理型混合廃棄物)



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理した後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況が明らかにした書類を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。